

近藤勇人さん

東京大学大学院医学系研究科 修士課程(学生)



#彦根東中出身 #ハンドボール部 #滋賀 #東京
#アメリカ #もともと文系 #脳神経科学者 #明るく、
楽しく、元気よく #意志ある所に道は拓ける

近藤勇人さんは小さいときから普通の人と違うことを好まれていたそう。大学も、同級生の多くが関西の大学に進学していたという理由で東京の大学を志したという。最初は英語の教師を目指されたそうで文系として大学に進学された。その後、国際系の職業につきたいと思われ、実際は脳について研究しなければならぬと考えられたそう。

そこからアメリカに留学され、今の大学に入学された。近藤さんは進路について「自分が受かるかわからない大学に挑戦すべきだ。受からなかったとしても受けないよりは気持ちのいい後援ができる」と助言された。そして生徒に向けて「自分の納得がいくな人生を送ってほしい。また日頃から自分の側にいてくれる人には感謝を伝えた方がいい」とメッセージを送られた。

総合教養講座 参加者紹介④

今井義峰さんは野球と関わりが強かった学生時代について「高校時代は野球部に属しており、大リーグの前の田健太選手と対戦したこともあった。その後入学した筑波大学でも野球を続けていたが、大学で野球だけをしていていいのかと疑問を抱き、大学2年生でやめた」と明かされた。そしてその後について「1年間バイトをしてお金を貯め、そのお金でカナダへ留学した。カナダ

では学校に行つて英語を勉強するほかにスポーツマーケティングを主に扱う会社のインターンを行った」と明かされた。今井さんは今の仕事に至った経緯を「最初は学校の体育の先生になりたいと思つてたが、カナダでの経験もあって海外とつながる仕事がいとおもひ始めた。そこから就職活動をしていき、楽天に入社した」と明かされた。今井さんは「みなさんには高校生活で一つでいいのでやり切ったものを作りたい。それは自信を持つことにつながる。そして価値観を広げるために人とのつながりを大事にしてほしい」と笑顔で話された。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

1月25日に本校2年生を対象とした総合教養講座が開催され、計20名の本校OBが登壇された。この面では近藤さんと今井さんを紹介する。



今井義峰さん

楽天株式会社 オート事業部事業企画課 事業戦略グループ

#八幡中出身 #硬式野球部 #東京 #カナダ #大阪
#京都 #茨城 #滋賀 #高校時代に大リーグの前の田健太と対戦 #ジェットコースターのような人生 #人前で話すの苦手 #耐えて勝て